



umango

Windows インストール手順書

目次

目次	2
1. インストール要件.....	3
2. ハードウェアの最小仕様	3
3. サービスログオンアカウントに関する考慮事項	4
4. ファイアウォール、ポート、プロキシ	4
5. インストールチェックリスト	6
6. インストーラ実行	7
7. ライセンスの有効化	13

1. インストール要件

Umango を実行するには、さまざまなサードパーティ アプリをインストールする必要があります。

インストール時に利用できない場合は、Umango インストーラーがインストール プロセス中に、以下のアプリを自動的にダウンロードしてインストールしようと試みます。

- Visual C++ 2015
- .Net 6.0
- SQL Server 2017 Express

Umango インストーラーを実行する前にこれらのアプリを事前にインストールすることも、Umango インストーラーでアプリを自動的にインストールすることもできます。

2. ハードウェアの最小仕様

- x64 ベースのプロセッサ
- 4 コア CPU、1.4GHz 以上
- メモリ：最低 4GB、推奨 8GB 以上
- ディスク空き容量：アプリケーション用に 3GB、加えて 10GB 以上の空き容量
- ネットワークアダプター（ネットワーク経由で Umango サーバーにアクセスする場合）

3. サービスログオンアカウントに関する考慮事項

システムを実行するために使用するサービスアカウントについては、ローカルおよびネットワーク、データベース、認証サーバー、クラウドシステム全体で必要なすべてのタスクを実行できるよう、必要な権限が付与されていることを確認する必要があります。

たとえば、Windows 環境では、Windows サービスのログオンアカウントはデフォルトで「Local System」になっていますが、多くの場合このアカウントでは不十分であり、より適切で権限の高いユーザーアカウントに変更する必要があります。

インストールプロセス中にこのアカウントの入力を求められます。

4. ファイアウォール、ポート、プロキシ

Umango がネットワークおよびクラウドサービスと通信するには、さまざまなポートおよび URL へのアクセスが必要です。

Port 番号	Type	説明	備考
			重要: ダッシュボードや複合機(MFD)からのすべてのサーバーリクエストの主要な通信手段
50080	TCP	Web Service	
50081	TCP	Messaging	ダッシュボード内の Web ソケットメッセージング
50021	TCP	FTP	複合機(MFD)用の組み込みアプリが必要な場合のみ使用
40022-40037	TCP	Passive FTP ports	複合機(MFD)用の組み込みアプリが必要な場合のみ使用
50082	TCP	TWAIN Scanning	デスクトップ TWAIN スキャンを使用する場合のみ必要
161 & 162	UDP	SNMP	デバイス検出およびドライバとのネゴシエーションに使用
389	TCP	LDAP	LDAP ルックアップを実装している場合にのみ必要
445	TCP	Network file copy	一部のコネクタでCIFS/SMBを使ってファイルをネットワーク先にコピーする場合に必要
443	TCP	Connector web services	一部のコネクタが Dropbox, Onedrive, SharePoint などの Web サービスと安全に通信するために使用
443	TCP	Cloud AI requests	クラウドAIが有効な場合、AIサーバーへの安全な https リクエストに使用
443	TCP	License checkins	Umango がライセンスの有効性、ソフトウェアの更新情報、ページ使用量をライセンスサーバーと同期する際に使用

Primary URLS

AI リクエストやライセンスのアクティベーション、同期、チェックインを行うために、以下の URL が Umango サービスからアクセス可能である必要があります：

◆ https://*.umango.com/*

ABBYY License Manager を使用してライセンス認証を行う場合、または Umango のアクティベーション時に自動的に ABBYY を認証する場合は、以下の URL が LicenseManager.exe アプリケーションからアクセス可能である必要があります：

◆ https://*.umango.com/*

詳細情報は、以下のリンクを参照してください。

Umango が使用するポート：

<https://umango.com/KB?article=109>

Umango がアクセスする必要のある URL：

<https://umango.com/KB?article=142>

5. インストールチェックリスト

- 最新バージョンのインストーラーをダウンロードした
- ハードウェアが最小要件を満たしている
- Umango の製品キーを所持しており、アクティベーションの準備ができている
- サービスログオンアカウントのユーザー名とパスワードを所持しており、このアカウントに Umango が実行する必要があるすべてのタスクを実行するための必要な権限があることを確認した
- Umango が必要とするネットワークやクラウドリソースにアクセスできるよう、ファイアウォールまたはプロキシの設定を準備済みである

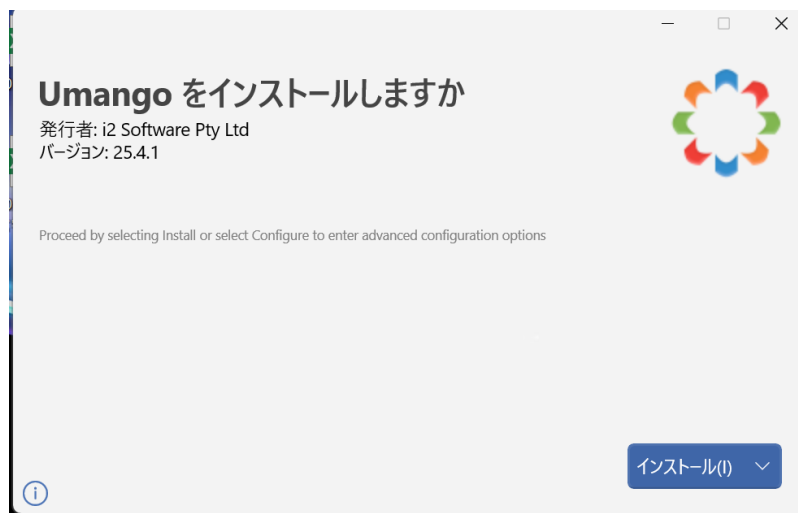
6. インストーラ実行

ステップ 1：構成オプションの選択

この最初のステップでは、インストール中にどれだけ詳細な設定を行いたいかを尋ねられます。

「インストール」を選択すると、基本的なオプションのみが表示されます。

このガイドでは「構成」を選択した前提で、すべてのインストールオプションが表示される手順を説明します。

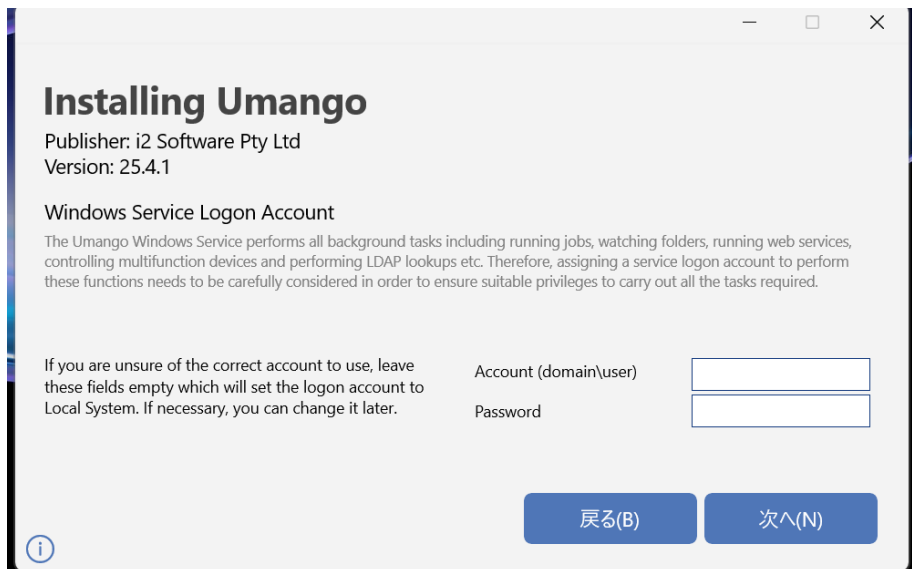


ステップ 2 : Windows サービスのログオンアカウント

本ドキュメントの前半でも説明したとおり、サービスログオンアカウントの選択は非常に重要です。

現時点でどのアカウントを使うか不明な場合は、フィールドを空白のままにすると、Umango は一時的に「Local System」アカウントを使用します。

この設定は後から「サービスの設定」でいつでも変更可能です。



The screenshot shows a Windows installer window titled "Installing Umango". It displays the publisher "i2 Software Pty Ltd" and version "25.4.1". The main heading is "Windows Service Logon Account". Below this, a paragraph explains that the Umango Windows Service performs background tasks and that assigning a service logon account is important. There are two input fields: "Account (domain\user)" and "Password". A note on the left states that leaving these fields empty will set the logon account to Local System. At the bottom right, there are two buttons: "戻る(B)" (Back) and "次へ(N)" (Next). An information icon is in the bottom left corner.

Installing Umango
Publisher: i2 Software Pty Ltd
Version: 25.4.1

Windows Service Logon Account
The Umango Windows Service performs all background tasks including running jobs, watching folders, running web services, controlling multifunction devices and performing LDAP lookups etc. Therefore, assigning a service logon account to perform these functions needs to be carefully considered in order to ensure suitable privileges to carry out all the tasks required.

If you are unsure of the correct account to use, leave these fields empty which will set the logon account to Local System. If necessary, you can change it later.

Account (domain\user)
Password

戻る(B) 次へ(N)

ステップ 3 : インストール先フォルダの指定

多くの場合、インストールパスはデフォルトのままでも問題ありません。

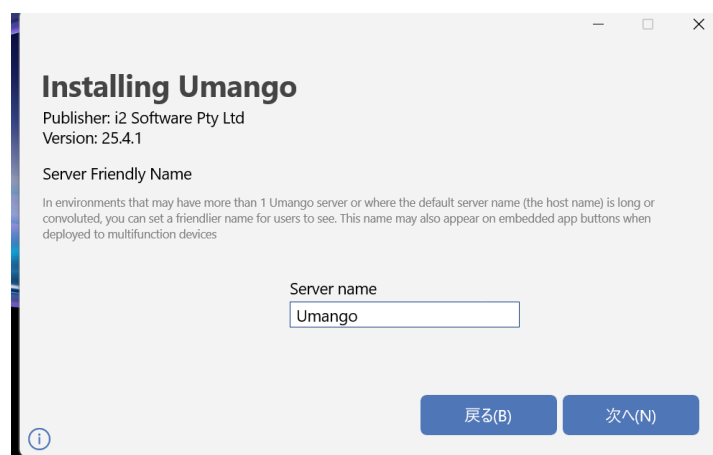
ただし、必要に応じて Umango をローカルドライブ内の別の場所にインストールすることもできます。



ステップ 4 : サーバー名の指定

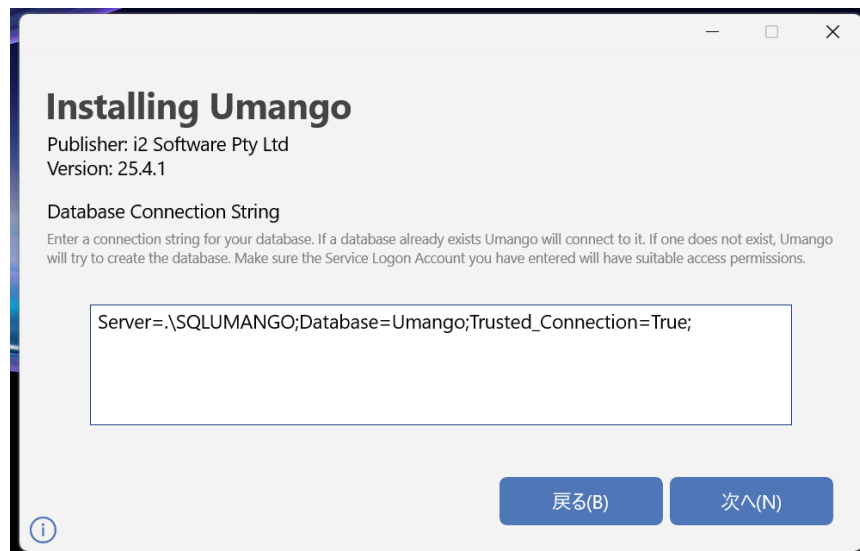
Umango サーバーを簡単に識別できるように（特に複数の Umango サーバーを運用する場合）、一意のサーバー名を設定してください。

通常はデフォルトの「UMANGO」が最適です。



ステップ 5 : データベース接続文字列

事前にデータベースを手動で構成していない限り、この接続文字列はデフォルトのままにしておくのが推奨されます。



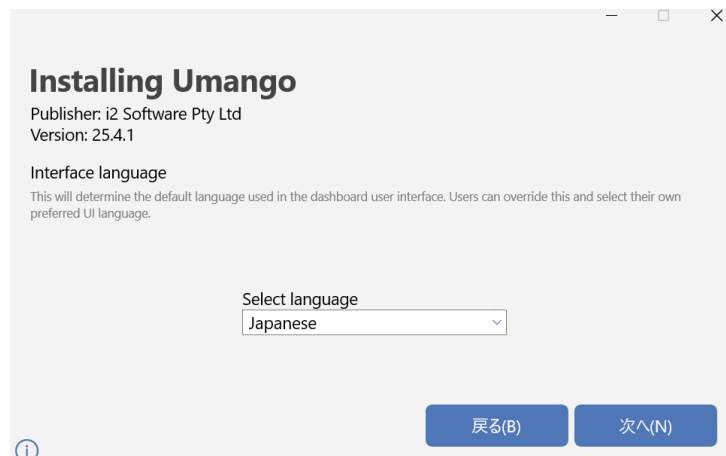
データベース接続で何か問題があった場合は、レジストリエディタの【コンピューター¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Umango】から、DBCConn の値を確認してください。空白だった場合は、以下を入力してください。

```
Server=.\SQLUMANGO;Database=Umango;Trusted_Connection=True;
```

ステップ 6 : ローカライゼーション言語

サーバーの言語設定を最適な言語に設定することで、ユーザーの UI が自動的に適切な言語で表示されます。

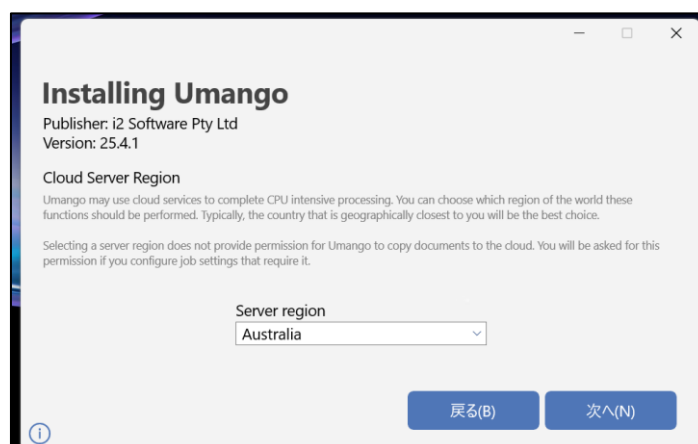
ユーザーはダッシュボードにログイン後、UI の言語を変更することも可能です。



ステップ 7 : クラウドサーバーのリージョン

Umango を実行するサーバーに地理的に近いクラウドリージョンを選択してください（クラウド上で動作している場合）。

一時ファイルの保存場所にも関係するため、適切なリージョン選択はアップロード速度に影響します。



ステップ 8 : EULA（エンドユーザーライセンス契約）への同意

続行する前に、エンドユーザーライセンス契約を必ず読み、同意してください。



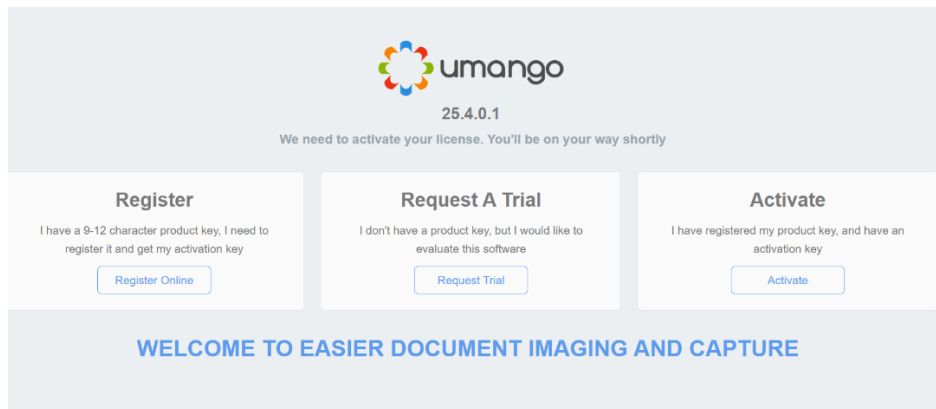
インストール完了！URL をクリックして Umango ポータルを開きます。



7. ライセンスの有効化

ステップ 1 : プロダクトキーを登録

アプリケーションアイコンから Umango ポータルを開くか、ポータルアドレスにアクセスした後、ブラウザで Umango を開きます。インストーラ実行手順のステップ 2 での操作を元にログインした後、「Register Online」をクリックしてください。



弊社からお渡しした 9 – 1 2 桁のプロダクトキーや会社名などの情報を入力した後、「Register」をクリックします。

(※全ての項目を入力する必要があります)

(※住所を適切なフォームで入力しないと“Register”が表示されません)

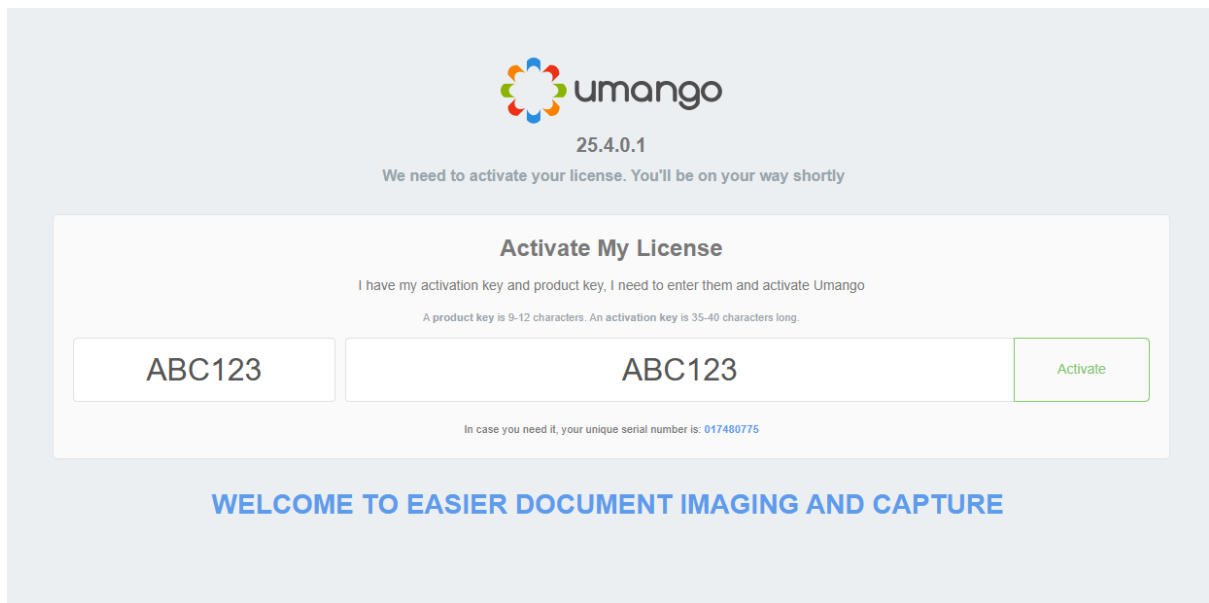
A screenshot of the "Registering Your Product Key" form. The form has a title "Registering Your Product Key" and a note "All Fields Are Required". It contains several input fields: "Product Key", "Company Name" (with a label "Owner of the software license"), "First Name" (with a label "Name of primary contact person"), "Last Name", "Email" (with a label "Email of primary contact"), "Phone" (with a label "Phone of primary contact"), and "Country" (a dropdown menu showing "Japan"). Below these fields is a green box labeled "Address Validated" containing the address "日本、〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 3丁目2-5" and coordinates "Lat: 34.6909842 Long: 135.1977938". At the bottom, there is a "Street Address" field with the value "兵庫県神戸市中央区八幡通 3 - 2 - 5" and a note "Start typing: the address will auto-fill". A green "Register" button is located at the bottom right.

ステップ 2 : ライセンスアクティベート

アクティベーションページで、「Active」ボタンをクリックしてください。

左側のフォームにプロダクトキーを入力し、右側のフォームにアクティベーションキーを入力します。

「Active」ボタンをクリックしてください。



お疲れ様でした。

以上でインストール作業は全て完了です。